

## 式辞

新型コロナウイルス対応が続き、今年度も卒業生と保護者のみの参加での卒業証書授与式となりました。在校生と先生方が、皆さんのために、できる範囲で、はれの日を祝いたいと準備を進めてきました。

改めて、卒業生の皆さん、卒業おめでとうございます。今、皆さんが手にした卒業証書はこの総和北中で勉学に励み豊かな心を育み 体を鍛えてきたその証であり 更には小学校入学以来 九か年の義務教育を修了した証明書でもあります。

卒業という一つの節目に当たり 皆さんに次の言葉を贈ります。「縁を大切に 感謝を忘れないと いつか運が開ける」です。「縁」とは人とのつながりです。これまでに出会った友達、先生、先輩、後輩、知り合った人とのつながりをどうぞ大切にして

ください。そして、「感謝」の「ありがとう」を言葉で表現してください。これから時代は急激に大きく変わります。いいことばかりではないかもしれません。本日は東日本大震災から十一年を迎えます。近い将来、大きな自然災害があるかもしれません。

しかし、「人との縁を大切」に「ありがとう」の「感謝」を忘れずにいれば「こうなっている」運が開けてくる」そんな気がしています。保護者の皆様 本日はお子様のご卒業 誠におめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。このように立派に

成長し、新たな人生に向かってたくましく羽ばたこうとしています。ともに前途を祝福したいと思えます。また、本校に対していただきました多大なるご支援ご協力に対し厚く御礼申し上げます。

卒業生の皆さんのご健康と今後ますます  
のご活躍を期待いたしまして祝辞といたし  
ます。

令和四年三月一日

古河市立総和北中学校長 久下 典子